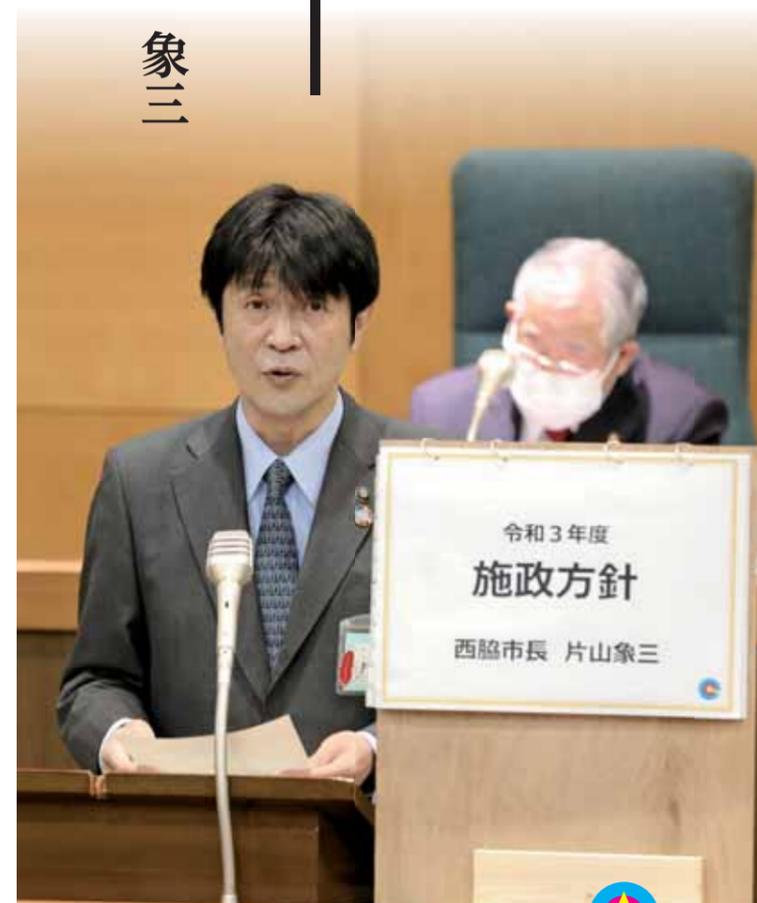


「人」が輝く

西脇市の実現へ――

西脇市長 片山 象三



市政運営の重責を担わせていただいているから、7年余りになります。この間、産業用地の完売や企業誘致、市内企業の移転拡充を実現するとともに、地域資源や人材に着目した産業振興に取り組んできました。また、教育では、小中学校での空調設備や洋式トイレの整備、1人1台のタブレット端末など環境整備に取り組んだほか、小学校の英語教育やプログラミング教育にも対応してきました。

住みやすさでは、認定こども園化や国に先んじた保育料の無償化・軽減など、切れ目のない子育て支援環境を整備しました。まもなくオープンを迎える新庁舎・市民交流施設とともに、旧染色工場跡地での商業施設の誘致も実現の運びとなり、新たなにぎわいの創出に向けた取り組みを着実に進めることができました。広域道路ネットワーク、中心市街地の幹線道路整備など、コンパクトで利便性の高い都市基盤整備も進めました。新型コロナウイルスについては、感染防止対策や生活支援、経済対策を実施してきました。

本年度は、この未曾有の事態に的確・迅速に対応し、安全・安心で豊かな市民生活の確保と将来にわたって「人」が輝く西脇市の実現を目指します。

人口減少や少子高齢化、激甚化する自然災害、感染症など自治体を取り巻く環境は大変厳しい状況です。そのような中、経済、社会、環境の各分野の調和を図りながら持続的に発展していくというSDGsの考え方が注目を集めています。このたび、日本経済新聞社のSDGs先進

度調査で、本市が人口5万人未満で日本一位と評価されました。この強みを生かすためには、「連携と発信」が重要であると思います。市役所内はもとより、市内外の方々との連携、全国へ世界へと発信することが、「郷土に誇りと自信を持てるまち」そして、「安心して暮らせるまち」を築いていくことにつながると思います。将来にわたって持続可能なまちの実現に向け、市民の皆さまには引き続き温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

ポイント

今年度の重点的な取り組み

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスのワクチン接種を実施します。また、感染防止対策や生活支援、地域経済の維持などを柱にした取り組みを引き続き行います。

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種
..... 2億6594万円
- ◆新型コロナウイルス感染症対策
..... 2億9514万円



スマートウエルネスシティの推進

新しい市民交流施設を拠点として、市民の皆さんの健康寿命を延ばす取り組みを充実させます。自ずと「健幸」になれるまちづくり「スマートウエルネスシティ」を推進します。

- ◆健幸ポイント.....2431万円
- ◆健幸運動教室.....3119万円
- ◆フレイル予防訪問指導..... 406万円



新庁舎・市民交流施設の活用

5月にオープンする新庁舎では、証明書発行コーナーやお亡くなりになった方に関する手続きをワンストップで案内する「おくやみコーナー」を開設します。来庁目的やライフステージに応じた窓口を設けるなど、利用者に寄り添った行政サービスを提供します。



都市計画道路の整備



安全な通行ができるように、都市計画道路・西脇上戸田線を整備し、中心市街地の活性化を促します。
……………5013 万円

基幹相談支援センター開設



センターを開設し、全ての障害に対応した総合的・専門的な相談支援体制を構築します。
……………1186 万円

タクシー券の見直し



公共交通の再編に伴い、8月から対象者の要件や使用枚数など制度の見直し・拡充を図ります。
……………1026 万円

令和3年度主要事業

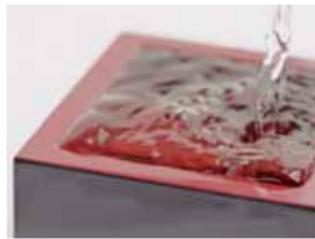
新型コロナウイルス感染症の影響で、地域経済は厳しい状況にあるものの、安全・安心で豊かな市民生活の確保に向け、国・県の補助金や起債、財政調整基金などを活用し、積極的な予算編成を行いました。

今年度の主な新規事業や拡充事業をお知らせします。

予算規模 ※当初予算ベース

一般会計	201 億 2000 万円
特別会計	111 億 1718 万円
企業会計	153 億 2488 万円
合計	465 億 6206 万円

“食”で地域活性化



市内産山田錦で造られた日本酒や西脇ローストビーフをPRし、食による地域の活性化を図ります。
…………… 580 万円

新ごみ処理施設の整備



みどり園に代わる新しいごみ処理施設の整備に向けて、多可町とともに取り組みを進めます。
……………5010 万円

公共交通の運行



コミュニティバスや乗合タクシーを運行し、公共交通空白地の解消と利便性の向上を図ります。
……………9305 万円

保育教諭等の処遇向上



保育教諭などの人件費に対する認定こども園への補助金を増額し、処遇の向上と人材の確保を図ります。
……………3095 万円

就学前教育の推進



小学校教育の連携を強化。認定こども園への補助金を拡充して研修体制などを支援し、質の向上を図ります。
……………2174 万円

不妊治療費の助成



特定不妊治療や夫婦で受けた保険適用外の検査の費用を助成し、安心して治療が受けられるようにします。
…………… 461 万円

開館記念イベントの開催



市民交流施設の開館を記念して、演劇や演奏会を開催。文化芸術に触れる機会を創出します。
…………… 591 万円

五輪選手との交流



東京五輪に出場する豪州卓球チームと交流事業を行い、スポーツや文化などの分野で振興を図ります。
……………1166 万円

医療用補正具購入費の助成



がん治療による外見の変貌を補う補正具の購入費を助成し、心理的・経済的な負担を軽減します。
…………… 27 万円

調理業務の民間委託



学校給食センターの調理業務を民間業者に委託し、引き続き安全・安心でおいしい学校給食を提供します。
……………7762 万円

児童生徒の学力向上



教員の授業力の向上を図ります。読解力テストを実施し、子どもたちの能力に応じた教育を推進します。
…………… 814 万円

障害児保育の環境整備



子どもの障害の程度に応じて、認定こども園への経費の助成を拡大し、受け入れ環境を整備します。
……………2424 万円